



福島医発第2514号(地)
平成23年 3月16日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公印省略)

検案担当医の派遣について(その1)

検視医の派遣につきましては、平成23年3月14日付け福島医発第2498号(地)にてお願いいたしておりましたが、本日、警察庁から東北地方太平洋沖地震の犠牲となられたご遺体の検案を担当する医師の岩手県、宮城県、福島県地域への派遣要請があった旨日本医師会より別紙のとおり通知がありました。

日本医師会では下記要領にしたがい、被災地域への検案業務担当医師のとりまとめを計画されています。

現地では、県医師会と県警察の連携の下、県警察の指揮下に入っていただくこととなるため、宿泊所や食事等の受入体制、検案医の必要数等、警察と日本医師会で協議の上進めていくこととなります。また、被災者が多数であることから、全てのご遺体を検案するのに半年程度かかると想定されており、継続的に支援を行っていききたいとのことです。

つきましては、貴会におかれましても、今後、継続的にご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、3月16日(水)正午現在7名の先生よりご協力いただける旨ご連絡いただいておりますが、日本医師会へ報告いたしておりますが、上記のとおり警察庁と協議中で具体的な指示があっておりません。当該先生や関係医師会の方々には大変ご迷惑をおかけいたしますが、日本医師会より連絡があるまでお待ちいただきますようお願いいたします。本会より日本医師会へできるだけ早期にご連絡いただくようお願いいたします。

記

1. 支援業務内容：検案
2. 派遣先：岩手県、宮城県、福島県
3. 募集対象：医師…現地で医師、歯科医師、警察官のチームに入っていただきます。
4. 持参資機材：検案業務の内容に応じたもの
5. 個別の派遣期間：概ね5日～7日程度を希望
6. その他：交通等については続報をお待ち下さい

日医発 1129 号（法安 95）F

平成 23 年 3 月 16 日

都道府県医師会長殿

日本警察医会長殿

日本医師会長

原 中 勝 征

検案担当医の派遣について その 1（依頼）

今般、警察庁から、日本医師会に対して、別添のとおり東北地方太平洋沖地震の犠牲となられたご遺体の検案を担当する医師を、岩手県、宮城県、福島県地域へ派遣するよう要請がありました。

つきましては、日本医師会では下記要領にしたがい、被災地域への検案業務担当医師の派遣の取りまとめを計画しております。

現地では県医師会と県警察の連携の下、県警察の指揮下に入っていただくこととなりますので、宿泊所や食事等の受入体制、検案医の必要数等、警察との協議の上進めていくこととなります。また、被災者が多数であることから、全てのご遺体を検案するのに半年程度と想定されております。したがって、継続的に支援を行っていきたいと考えています。

検案に習熟した医師については各都道府県の警察医組織に所属することが多いことから、県医師会と警察医会との連携の下で、貴会のご協力を賜りますようお願いいたします。

以 上

記

1. 支援業務内容：

検案

2. 派遣先：

岩手県、宮城県、福島県

3. 募集対象：

医師…現地で医師、歯科医師、警察官のチームに入っていただきます

4. 持参資器材：
検案業務の内容に応じたもの
5. 個別の派遣期間：
概ね5日～7日間程度を希望
6. その他
交通等については続報をお待ち下さい

問い合わせ先

日本医師会 医事法・医療安全課
直通電話：03-3942-6506、03-3942-6484
mail：law-safe@po.med.or.jp

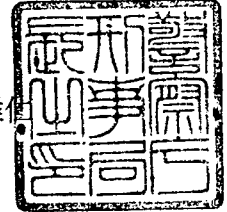
日本医師会災害対策本部
代表：03-3946-2121、衛星電話090-4814-8385、FAX 03-3946-6295
mail:syomuka@po.med.or.jp、深夜でも電話連絡可能です

警察庁丙捜一発第54号

平成23年3月15日

日本医師会会長 原中 勝征殿

警察庁刑事局長 金高 雅彦



平成23年東北地方太平洋沖地震における医師の確保について（依頼）

平成23年3月11日発生した東北地方太平洋沖地震における多数死体の見
分のため、医師の確保について協力をいただきたく、依頼いたします。

なお、詳細は別途協議させていただきます。